



# 第 151 回 日本脳神経外科学会九州支部会 プログラム・抄録集

日 時 : 2026 年 3 月 21 日 (土)

会 場 : 宮崎大学医学部講義実習棟 3 階 303 号室  
(889-1692 宮崎市清武町木原 5200)

開催形式 : 現地開催のみ

08:00	受付開始	……………	< 講義実習棟 3 階 303 号室 >
08:40	開催の辞	……………	< 講義実習棟 3 階 303 号室 >
08:50~11:40	セッション 1-4	……………	< 講義実習棟 3 階 303 号室 >
11:50~12:50	ランチョンセミナー (領域講習 1 単位)		
		……………	< 講義実習棟 3 階 303 号室 >
11:50~12:50	理事会	……………	< 講義実習棟 3 階 302 号室 >
13:00~13:10	第 150 回日本脳神経外科学会九州支部会賞 授賞式		
		……………	< 講義実習棟 3 階 303 号室 >
13:15~16:50	セッション 5-9	……………	< 講義実習棟 3 階 303 号室 >
16:50	閉会の辞	……………	< 講義実習棟 3 階 303 号室 >
17:00~18:00	FD 講習会 (領域講習 1 単位)	……	< 講義実習棟 3 階 302 号室 >

会長 宮崎大学医学部臨床神経科学講座 脳神経外科学分野 沖田典子

## 《 連絡事項 》

- 本学会は、現地開催のみとさせていただきます。
- 参加希望者は、九州支部会のホームページ(<https://jnsk.jp>)より前日までに登録、支払いを完了させていただきようお願いいたします。
- 発表 6分(予鈴 5分)、質疑応答 2分です。時間厳守をお願いいたします。
- 各領域に学会賞を設けております。初期研修医の先生方も対象です。是非、受賞を目指してください。
- 活発な討論となるよう、若手の先生方の積極的な発言・質問をお願いします。
- 今回もコメンテーター制です。コメンテーターは発表症例の診断/治療などについて質問・討論をお願いしますが、一般的な知見や統計データなどを引用して無理に発言する必要はありません。

## 《 本支部会に参加される先生方へ 》

- 本学会では、日本脳神経外科学会九州支部会のホームページのリニューアルに伴い、学会参加登録および参加費(2,000 円)の支払いは原則「前日までの登録、支払いをお願いいたしております。
- 現地での登録用紙を用いた参加登録、現金支払いは日本脳神経外科学会非会員の研修医等に限定させていただきます。会員の先生方におかれましては、現地でもスマートフォンや PC から各自参加登録と参加費の支払いをお願いいたします。
- 本支部会のランチョンセミナーおよび FD 講習会は、脳神経外科領域講習1単位として認定されております。専門医の先生方は、来場時と退場時にそれぞれ 1 回 ずつ「領域講習受付」にて会員カードで受付を行ってください。
- 本学会では無料で託児所をご利用いただけます。託児所へはスタッフがご案内いたしますので、受付でお申し付けください。ご利用にあたっては事前のお手続きが必要です。下記 URL より「利用規約」をご確認のうえ、「申込書」をダウンロード・ご記入いただき、ファックスまたはメールで事前に送信をお願いいたします。

URL: <https://jnsk.jp/branch/>

なお、事前のお申し込みが基本となりますが、当日の受付も可能です。

- 現在、日本脳神経外科学会が行う学術総会・支部学術集会における発表者は、利益相反 conflict of interest (COI) 状態を開示する義務があります。COI 自己登録および発表スライドにその旨を記載することが必要ですのでご注意ください。

\* 詳細は日本脳神経外科学会ホームページをご参照ください。

### 《 ご 発 表 の 先 生 方 へ 》

- 発表は、九州支部会員であり、年会費を納めていることが条件です。ただし、初期研修医および他支部に入会し会費納入している場合は、支部会参加費のみで発表が可能です。
- 会場では Windows 版 PowerPoint (画面サイズ 16:9) を使用いたします。演台上にモニターとマウスを設置いたしますので、ご自身の操作で口演を行ってください。なお発表者ツールは使用できません。
- 発表の 30 分前までに PC 受付にて受付と試写をお済ませください。また、発表の 10 分前までに会場内前方の次演者席で待機をお願いいたします。
- USB や PC の持ち込み (HDMI 等変換コネクタはご自身でご用意ください) も可能です。動画データを使用する場合は念のためご自身の PC をお持ち込み下さい。

※発表データは本学術集会終了後、責任を持って事務局が廃棄致します。

#### 当日緊急連絡先

当日は、スタッフ一同会場にてお待ちしております。

緊急の際には下記までご連絡ください。

事務局長 山下真治 TEL : 09097206876

## 会場案内

本会場：宮崎大学医学部講義実習棟 3 階 303 号室  
(889-1692 宮崎市清武町木原 5200)

### アクセス

#### 宮崎空港から：

##### ①お車でお越しの方(約 20 分)

【ルート】宮崎空港より空港連絡道路を經由し、宮崎自動車道「清武 IC」方面へお進みください。清武 IC 出口より県道 338 号線を宮崎大学方面へ進み、案内標識に従ってお越しください。医学部構内に駐車場がございますので、所定の駐車スペースをご利用ください。

##### ②タクシーでお越しの方(約 20 分、3,000 円程度)

#### 宮崎駅から：

##### ①お車でお越しの方(約 25 分)

【ルート】宮崎駅東口より南方面へ進み、県道 340 号線・国道 220 号線を經由して清武方面へお進みください。案内標識に従い宮崎大学医学部へお越しください。

##### ②タクシーでお越しの方(約 25 分、3,500 円程度)

##### ③バスでお越しの方(約 30-40 分、500 円程度)

宮崎交通バスをご利用ください。

「大学病院」行き、または清武・木花方面行きの路線がございます。

#### 【最寄りバス停】

宮崎大学医学部附属病院(正面玄関前)

[https://www.miyakoh.co.jp/bus/rosen/50on/41\\_1.pdf](https://www.miyakoh.co.jp/bus/rosen/50on/41_1.pdf)

#### 清武駅から：

##### ①バスでお越しの方

清武駅より、宮崎交通の路線バスをご利用いただけます。

清武駅前バス停、または徒歩約 6 分の「清武総合支所前」バス停より、「宮崎大学・大学病院」行きの路線にご乗車ください。

「大学病院」停留所にて下車後、医学部(清武キャンパス)までは徒歩圏内です。

※運行本数が限られておりますので、事前に宮崎交通公式ホームページ等で時刻表をご確認ください。

※最新の時刻表・運行状況につきましては、バス会社の公式ホームページをご確認ください

[https://qbus.jp/cgi-](https://qbus.jp/cgi-bin/time/menu.exe?pwd=h/menu.pwd&mod=F&menu=F&area=45)

[bin/time/menu.exe?pwd=h/menu.pwd&mod=F&menu=F&area=45](https://qbus.jp/cgi-bin/time/menu.exe?pwd=h/menu.pwd&mod=F&menu=F&area=45)



講義実習棟は病院の反対側にあります。

## ランチセミナーのご案内

日時 2026年3月21日(土)11:50~12:50  
場所 宮崎大学医学部講義実習棟3階303号室  
座長 大田 元(都城市郡医師会病院脳神経外科 部長)  
演者 緒方 敦之(佐賀大学医学部脳神経外科 講師)  
演題 『血管内治療を基本から一血栓回収、フローダイバーター、そして dural AVF まで』  
共催 日本メドトロニック株式会社

## プログラム概要

8:00 受付開始

8:40 開会の辞（会長：沖田 典子 宮崎大学）

<午前の部>

08:50-09:30 セッション 1 血管 1

座長：齋藤 清貴（都城市郡医師会病院） コメンテーター：河野 朋宏（宮崎大学）

09:30-10:20 セッション 2 血管 2

座長：小林 広昌（福岡大学） コメンテーター：田中 俊也（九州大学）

10:20-11:10 セッション 3 血管 3

座長：平 直記（琉球大学） コメンテーター：松永 裕希（長崎大学）

11:10-11:40 セッション 4 機能

座長：竹崎 達也（熊本大学） コメンテーター：國仲 倫史（琉球大学）

11:50-12:50 理事会（会場：講義実習棟 3階 302号室）

11:50-12:50 ランチョンセミナー（会場：講義実習棟 3階 303号室）

13:00-13:10 第150回 日本脳神経外科学会九州支部会賞 授賞式（会場：講義実習棟 3階 303号室）

<午後の部>

13:10-13:50 セッション 5 English session

座長：波多江 龍亮（九州大学） コメンテーター：鈴木 恒平（産業医科大学）

13:50-14:50 セッション 6 外傷

座長：比嘉 那優大（鹿児島大学） コメンテーター：梶原 壮翔（済生会福岡総合病院）

14:50-15:50 セッション 7 感染・その他

座長：音琴 哲也（久留米大学） コメンテーター：藤本 健二（熊本大学）

15:50-16:20 セッション 8 腫瘍 1

座長：日宇 健（長崎大学） コメンテーター：牧野 隆太郎（鹿児島大学）

16:20-16:50 セッション 9 腫瘍 2

座長：伊藤 寛（佐賀大学） コメンテーター：札幌 博貴（大分大学）

16:50 閉会の辞（会長：沖田 典子 宮崎大学）

17:00-18:00 FD 講習会（会場：講義実習棟 3階 302号室）

# 第151回日本脳神経外科学会九州支部会 プログラム

2026年3月21日(土)

宮崎大学医学部講義実習棟 3階 303号室

開会の辞 8:40

セッション1 脳血管障害-1 8:50~09:30

座長 齋藤 清貴 (都城市郡医師会病院)

コメンテーター 河野 朋宏 (宮崎大学)

1-1. 診断に苦慮した Twig-like MCA の2症例-もやもや病との鑑別を含めた文献的考察-

藤元総合病院脳神経外科

鮫島 芳宗, 森川 将行, 内田 裕之, 大坪 俊昭, 山崎 一朗

1-2. 破裂内頸動脈 C2 portion の blood blister-like aneurysm に対し待機的に Flow diverter 留置術を施行した1例

<sup>1</sup>福岡市民病院脳神経外科, <sup>2</sup>福岡大学医学部脳神経外科

松下 龍仁<sup>1</sup>, 福島 浩<sup>1</sup>, 吉野 慎一郎<sup>1</sup>, 平川 勝之<sup>1</sup>, 安部 洋<sup>2</sup>

1-3. 頸部感染性頸動脈瘤に対してダブルステント併用コイル塞栓術を施行した1例

<sup>1</sup>社会医療法人財団白十字会白十字病院脳神経外科, <sup>2</sup>福岡大学病院脳神経外科,

<sup>3</sup>社会医療法人財団白十字会白十字リハビリテーション病院脳神経外科

渡邊 恵理子<sup>1</sup>, 松田 浩大<sup>1</sup>, 平尾 宣子<sup>1</sup>, 田尻 崇人<sup>1</sup>, 入江 由希乃<sup>1</sup>, 藤原 史明<sup>1</sup>,

竹本 光一郎<sup>2</sup>, 渡邊 芳彦<sup>3</sup>, 林 修司<sup>1</sup>, 井上 亨<sup>1</sup>

1-4. 閉塞性肥大型心筋症に心房細動を併発したことで血行力学性に発症した症候性内頸動脈狭窄症の1例

(株)麻生飯塚病院脳神経外科

西本 裕亮, 麦田 史仁, 安部 啓介, 山田 哲久, 甲斐 康稔, 名取 良弘

座長 小林 広昌 (福岡大学)  
コメンテーター 田中 俊也 (九州大学)

2-1. 片側椎骨動脈解離治療から約6年後に対側椎骨動脈解離によるくも膜下出血を来した1例

<sup>1</sup> 済生会福岡総合病院脳神経外科, <sup>2</sup> 久留米大学医学部脳神経外科  
宮城 皓平<sup>1</sup>, 大津 裕介<sup>1</sup>, 安藤 尊康<sup>1</sup>, 梶原 壮翔<sup>1</sup>, 河野 隆幸<sup>1</sup>, 森岡 基浩<sup>2</sup>

2-2. 自動瞳孔計と症候推移から考察した動眼神経麻痺の回復機序 IC-PC 動脈瘤の1例

<sup>1</sup> 久留米大学高度救命救急センター, <sup>2</sup> 久留米大学医学部脳神経外科  
松村 舜祐<sup>1</sup>, 橋本 洋佑<sup>2</sup>, 菊池 仁<sup>2</sup>, 折戸 公彦<sup>2</sup>, 高須 修<sup>1</sup>, 森岡 基浩<sup>2</sup>

2-3. 頸部内頸動脈の解離性動脈瘤に対してステント併用下コイル塞栓術を施行した一例

<sup>1</sup> 九州労災病院脳神経外科, <sup>2</sup> 九州医療センター脳血管内治療科  
原田 亜由美<sup>1</sup>, 松尾 吉紘<sup>1</sup>, 徳永 聡<sup>2</sup>, 芳賀 整<sup>1</sup>

2-4. PICAに限局した解離性脳動脈瘤破裂に対してOA-PICA bypass 併用 trapping を施行した1例

九州医療センター脳神経外科  
米倉 康太郎, 西村 中, 山上 敬太郎, 雨宮 健生, 溝口 昌弘

2-5. 切迫破裂が疑われた産褥期の解離性大型中大脳動脈瘤の一例

<sup>1</sup> 産業医科大学脳神経外科, <sup>2</sup> 産業医科大学脳卒中血管内科学  
橋田 篤知<sup>1</sup>, 宮岡 亮<sup>1</sup>, 岸本 拓也<sup>1</sup>, 井上 雅皓<sup>1</sup>, 佐藤 甲一郎<sup>1</sup>, 長坂 昌平<sup>1</sup>, 鈴木 恒平<sup>1</sup>,  
黒川 暢<sup>2</sup>, 齋藤 健<sup>1</sup>, 中野 良昭<sup>1</sup>, 田中 優子<sup>2</sup>, 山本 淳考<sup>1</sup>

座長 平直記 (琉球大学)  
コメンテーター 松永裕希 (長崎大学)

### 3-1. 脳内多発病変を伴った dAVF の一例

社会医療法人製鉄記念八幡病院脳卒中・神経センター  
佐藤航平, 山口慎也, 佐山徹郎

### 3-2. 入院時 3DCTA にて頭蓋骨 subtraction のため feeder の描出ができず診断が遅れた dAVF の一例

<sup>1</sup>久留米大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>久留米大学高度救命救急センター  
藤田哲世<sup>1</sup>, 菊池仁<sup>2</sup>, 松村舜祐<sup>2</sup>, 高橋新司<sup>1</sup>, 橋本洋佑<sup>2</sup>, 古田啓一郎<sup>1</sup>, 折戸公彦<sup>1</sup>,  
廣畑優<sup>1</sup>, 森岡基浩<sup>1</sup>

### 3-3. Balloon assist で選択的経静脈的塞栓術を施行した 海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻の一例

<sup>1</sup>福岡大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>福岡大学病院救命救急センター  
吉田憲太郎<sup>1</sup>, 神崎貴充<sup>1</sup>, 古賀隆之<sup>1</sup>, 手賀丈太<sup>1</sup>, 河野大<sup>2</sup>, 山城慧<sup>1</sup>, 榎本年孝<sup>1</sup>,  
小林広昌<sup>1</sup>, 森下登史<sup>1</sup>, 竹本光一郎<sup>1</sup>, 岩朝光利<sup>2</sup>, 安部洋<sup>1</sup>

### 3-4. OA-VA anastomosis を介して TAE を行った頭蓋頸椎移行部動静脈瘻の 1 例

済生会熊本病院脳卒中センター脳神経外科  
桶谷溪一郎, 亀野功揮, 大森雄樹, 松崎啓亮, 穴井茂雄, 森川裕介, 加治正知, 後藤智明,  
山城重雄

### 3-5. 遺残舌下動脈を伴う急性脳主幹動脈タンDEM閉塞に対して血栓回収療法を行った一例

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科  
三原悠大, 牧野隆太郎, 永野祐志, 菅田淳, 東拓一郎, 山畑仁志, 花谷亮典

## セッション4 機能

11:10～11:40

---

座長 竹崎 達也 (熊本大学)  
コメンテーター 國仲 倫史 (琉球大学)

### 4-1. 微小血管減圧術において突然同側 ABR-I 波が消失した症例の検討

久留米大学医学部脳神経外科  
山川 曜, 橋本 洋佑, 牧園 剛大, 森岡 基浩

### 4-2. 小さな三叉神経鞘腫にて典型的な特発性三叉神経痛を呈した1例

<sup>1</sup>医療法人 正島脳神経外科, <sup>2</sup>静便堂白石共立病院脳神経外科,  
<sup>3</sup>医療法人社団知心会一ノ宮脳神経外科病院  
正島 弘隆<sup>1</sup>, 本田 英一郎<sup>2</sup>, 劉 軒<sup>2</sup>, 丸岩 光<sup>3</sup>

### 4-3. 発作性右耳痛のみで発症した舌咽神経痛に対して微小血管減圧術が奏効した一例

新古賀病院脳卒中脳神経センター脳神経外科  
溝邊 真由, 亀田 勝治, 松島 俊夫, 下川 能史, 石堂 克哉, 一ツ松 勤

---

## ランチオンセミナー

11:50～12:50

座長 大田 元 (都城市郡医師会病院 部長)

演題 『血管内治療を基本から一血栓回収、フローダイバーター、そして dural AVF まで』

演者 緒方 敦之 (佐賀大学医学部脳神経外科 講師)

場所 宮崎大学医学部講義実習棟 3 階 303 号

室 共催 日本メドトロニック株式会社

---

## 理事会

11:50～12:50

場所 講義実習棟 3 階 302 号室

---

## 授賞式

13:00～13:10

場所 講義実習棟 3 階 303 号室

座長 波多江 龍亮 (九州大学)  
コメンテーター 鈴木 恒平 (産業医科大学)

**5-1. A rare case of NF1 with germline mutation in SDHA**

<sup>1</sup>慶應義塾大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>東京歯科大学市川総合病院脳神経外科,  
<sup>3</sup>慶應義塾大学医学部病理学, <sup>4</sup>慶應義塾大学医学部がんゲノム医療センター  
我那覇 せら<sup>1</sup>, 北村 洋平<sup>1</sup>, 佐々木 光<sup>2</sup>, 中山 雄二<sup>3</sup>, 中村 康平<sup>4</sup>, 水野 孝昭<sup>4</sup>, 伊藤 章子<sup>1</sup>,  
唐津 皓介<sup>1</sup>, 田村 亮太<sup>1</sup>, 植田 良<sup>1</sup>, 戸田 正博<sup>1</sup>

**5-2. Diagnostic Difficulty in Primary Central Nervous System Lymphoma with waxing and waning lesions: a case report**

<sup>1</sup>九州大学大学院医学研究院脳神経外科, <sup>2</sup>九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科,  
<sup>3</sup>九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学  
後藤 優太<sup>1</sup>, 波多江 龍亮<sup>1</sup>, 藤岡 寛<sup>1</sup>, 空閑 太亮<sup>1</sup>, 陳之内 文昭<sup>2</sup>, 清澤 大裕<sup>3</sup>, 吉本 幸司<sup>1</sup>

**5-3. Exoscopic neurosurgery with head-mounted display for posterior cranial fossa tumors**

小倉記念病院脳卒中センター脳神経外科  
梅村 武部, 安部倉 友, 宮田 武, 阿河 祐二, 小川 智也, 宮地 裕士, 阪本 宏樹, 長堀 貴, 濱本 諒,  
安部 大介, 橋本 隼, 住田 莞, 波多野 武人

**5-4. A Case of Superior Mesenteric Artery Occlusion Successfully Treated by Combined Thrombus Retrieval Therapy Using the CAPTIVE Technique**

<sup>1</sup>宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野, <sup>2</sup>都城市郡医師会病院 脳神経外科,  
<sup>3</sup>宮崎大学医学部 病態解析医学講座放射線医学分野, <sup>4</sup>都城市郡医師会病院 放射線科  
河野 智樹<sup>1</sup>, 杉本 哲朗<sup>2</sup>, 今田 真希<sup>3</sup>, 田村 充<sup>2</sup>, 原 卓也<sup>3</sup>, 生嶋 一朗<sup>4</sup>, 東 美菜子<sup>3</sup>, 沖田 典子<sup>1</sup>

座長 比嘉 那優大 (鹿児島大学)  
コメンテーター 梶原 壮翔 (済生会福岡総合病院)

6-1. 重症熱性血小板減少症候群に合併した亜急性期硬膜下血腫に対し中硬膜動脈塞栓術が有効であった1例

<sup>1</sup>長崎大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>長崎大学病院初期研修医  
<sup>2</sup>岩永 楓, <sup>1</sup>白濱 麻衣, <sup>1</sup>松永 裕希, <sup>1</sup>竹内 雅臣, <sup>1</sup>小川 由夏, <sup>1</sup>前田 肇, <sup>1</sup>松尾 孝之

6-2. サーフィン中の鈍的外傷による外傷性椎骨動静脈瘻の一例

琉球大学病院脳神経外科  
與那嶺 達也, 平 直記, 上原 未琴, 太田 百夏, 國仲 倫史, 小林 繁貴, 長嶺 英樹, 外間 洋平,  
福田 健治, 浜崎 禎

6-3. 右椎骨動脈に迷入した7Frシースに対して血管内治療による抜去を行った1例

<sup>1</sup>社会医療法人財団白十字会白十字病院脳神経外科,  
<sup>2</sup>社会医療法人財団白十字会白十字病院脳血管内科, <sup>3</sup>福岡大学医学部脳神経外科  
松田 浩大<sup>1</sup>, 東 英司<sup>2</sup>, 渡邊 恵理子<sup>1</sup>, 田尻 崇人<sup>1</sup>, 平尾 宜子<sup>1</sup>, 入江 由希乃<sup>1</sup>, 藤原 史明<sup>1</sup>,  
林 修司<sup>1</sup>, 井上 亨<sup>1</sup>, 安部 洋<sup>3</sup>

6-4. Penetrating neck traumaによる頸動脈損傷3例の経験

<sup>1</sup>福岡大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>福岡大学病院救命救急センター  
森口 真哉<sup>1</sup>, 河野 大<sup>1</sup>, 橋川 武史<sup>1</sup>, 神崎 貴充<sup>1</sup>, 古賀 隆之<sup>1</sup>, 手賀 丈太<sup>1</sup>, 山城 慧<sup>1</sup>, 榎本 年孝<sup>1</sup>,  
小林 広昌<sup>1</sup>, 森下 登史<sup>1</sup>, 竹本 光一郎<sup>1</sup>, 岩朝 光利<sup>2</sup>, 仲村 佳彦<sup>2</sup>, 安部 洋<sup>1</sup>

6-5. 両側後頭蓋窩慢性硬膜下血腫に対し、左側単独穿頭術により良好な経過を得た一例

<sup>1</sup>北九州総合病院脳神経外科, <sup>2</sup>産業医科大学脳神経外科  
浦勇 春佳<sup>1</sup>, 出井 勝<sup>1</sup>, 吉原 拓馬<sup>2</sup>, 外尾 要<sup>1</sup>, 野上 健一郎<sup>1</sup>, 山本 淳考<sup>2</sup>

6-6. 脳挫傷術後に対側に遅発性脳出血を発症した外傷性中硬膜動静脈瘻: 症例報告と文献レビュー

<sup>1</sup>宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野, <sup>2</sup>都城市郡医師会病院脳神経外科  
森 夢実<sup>1</sup>, 河野 朋宏<sup>1</sup>, 大田 元<sup>2</sup>, 有川 壮磨<sup>1</sup>, 松元 文孝<sup>1</sup>, 沖田 典子<sup>1</sup>

座長 音琴 哲也 (久留米大学)  
コメンテーター 藤本健二 (熊本大学)

### 7-1. 脳室内黒色真菌症の一例

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科  
齊藤 大倫, 牧野 隆太郎, 米澤 大, 藤尾 信吾, 花谷 亮典

### 7-2. 急性出血性劇症型小脳腫脹の一例

<sup>1</sup>佐賀大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>佐賀大学医学部 医療研修センター  
伊藤 優宏 <sup>2</sup>, 吉岡 史隆 <sup>1</sup>, 伊藤 寛 <sup>1</sup>, 並川 裕貴 <sup>1</sup>, 穴井 智 <sup>1</sup>, 前山 元 <sup>1</sup>, 桃崎 明彦 <sup>1</sup>, 緒方 敦之 <sup>1</sup>,  
増岡 淳 <sup>1</sup>, 阿部 竜也 <sup>1</sup>

### 7-3. 多発脳病変を呈し診断に苦慮した肉芽腫性アメーバ性脳炎の1例

<sup>1</sup>宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野, <sup>2</sup>宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野, <sup>3</sup>宮崎大学医学部内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野,  
<sup>4</sup>宮崎大学医学部病態解析医学講座放射線医学分野, <sup>5</sup>鹿児島大学病院医歯学総合研究科 神経病学講座 脳神経内科・老年病学, <sup>6</sup>国立感染症研究所 寄生動物部  
日高 正登 <sup>1</sup>, 山下 真治 <sup>1</sup>, 河野 智樹 <sup>1</sup>, 魏 峻洸 <sup>2</sup>, 宮本 美由貴 <sup>3</sup>, 門田 善仁 <sup>4</sup>, 崎山 佑介 <sup>5</sup>,  
高嶋 博 <sup>5</sup>, 八木田 健司 <sup>6</sup>, 泉山 信司 <sup>6</sup>, 沖田 典子 <sup>1</sup>

### 7-4. 前交通動脈瘤クリッピング術時にPTFEフェルトでラッピングを追加し術後に異物性肉芽腫を形成し視力・視野障害をきたした一例

九州大学大学院医学研究院脳神経外科  
今林 悠大, 田中 俊也, 有村 公一, 黒木 亮太, 中溝 玲, 吉本 幸司

### 7-5. 椎骨動脈解離性動脈瘤に対してFDステント留置を行い、術後ステント周囲の肉芽腫形成、脳出血を呈した1例

<sup>1</sup>産業医科大学脳神経外科, <sup>2</sup>産業医科大学脳卒中血管内科  
岸本 拓也 <sup>1</sup>, 井上 雅皓 <sup>2</sup>, 黒川 暢 <sup>2</sup>, 山本 淳考 <sup>1</sup>, 田中 優子 <sup>2</sup>

座長 日宇 健 (長崎大学)  
コメンテーター 牧野 隆太郎 (鹿児島大学)

8-1. WHO 分類未収載の glioneuronal tumor (GTAKA) が疑われた小脳虫部腫瘍の一例

<sup>1</sup> 琉球大学病院脳神経外科, <sup>2</sup> 群馬大学大学院医学系研究科, <sup>3</sup> 琉球大学病院病理診断科  
太田 百夏<sup>1</sup>, 國仲 倫史<sup>1</sup>, 上原 未琴<sup>1</sup>, 小林 繁貴<sup>1</sup>, 長嶺 英樹<sup>1</sup>, 外間 洋平<sup>1</sup>, 浜崎 禎<sup>1</sup>,  
山崎 文子<sup>2</sup>, 横尾 英明<sup>2</sup>, 砂川 智恵<sup>3</sup>, 玉城 智子<sup>3</sup>

8-2. BRAF V600E と H3K27 の共変異を認めた Diffuse midline glioma の1例

<sup>1</sup> 大分大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup> 大分大学医学部小児科  
有松 海人<sup>1</sup>, 札場 博貴<sup>1</sup>, 靱井 泰朋<sup>1</sup>, 大隈 壮<sup>1</sup>, 川崎 ゆかり<sup>1</sup>, 秦 暢宏<sup>1</sup>, 後藤 洋徳<sup>2</sup>, 藤木 稔<sup>1</sup>

8-3. 延髄膠芽腫と診断され長期生存した脳腫瘍の一例

池友会福岡和白病院脳神経外科  
中村 美咲, 山田 真吾, 梶原 真仁, 原田 啓, 高木 勝至, 福山 幸三

8-4. 膠肉腫の初期治療後に慢性硬膜下血腫として再発した一例

熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座  
出来田 祐治, 藤本 健二, 甲斐 恵太郎, 黒田 順一郎, 武笠 晃丈

## **セッション9 腫瘍2**

**15:20～16:50**

座長 伊藤 寛 (佐賀大学)  
コメンテーター 札幌 博貴 (大分大学)

### 9-1. 眼瞼および側頭部の炎症性腫脹を呈した pterion 部骨内の dermoid の1例

長崎大学医学部脳神経外科

魚谷 周平, 吉田 光一, 竹内 雅臣, 白濱 麻衣, 小川 由夏, 松尾 彩香, 内田 大貴, 松永 裕希,  
前田 肇, 馬場 史郎, 氏福 健太, 日宇 健, 松尾 孝之

### 9-2. 腎摘出 28 年後に小脳失調で発症した腎細胞癌小脳橋角部転移の一例

福岡大学医学部脳神経外科

吉行 謙, 手賀 丈太, 榎本 年孝, 神崎 貴充, 古賀 隆之, 山城 慧, 小林 広昌, 森下 登史, 竹本 光一  
郎, 安部 洋

### 9-3. 術前の画像診断に苦慮した、1歳女児の眼窩内腫瘍性病変の1例

熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座

泉 俊介, 竹崎 達也, 加地 泰彬, 甲斐 恵太郎, 武笠 晃丈

## **閉会の辞 16:50**

**FD 講習会 17:00-18:00** 場 所 講義実習棟 3階 302号室